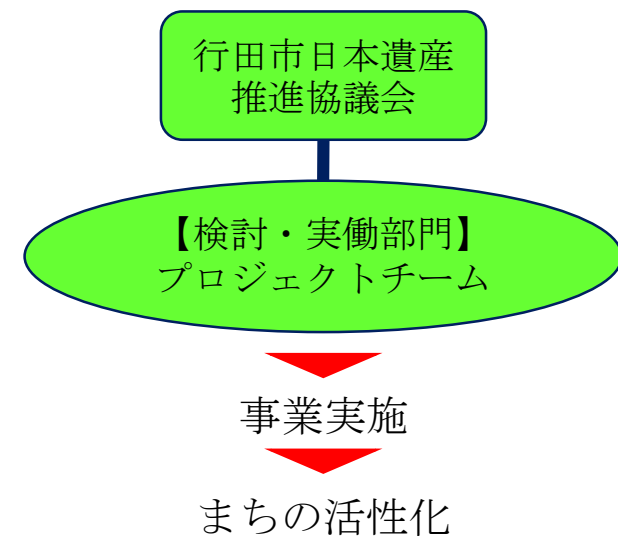


1. 設立趣旨

行田市日本遺産推進協議会（以下、「協議会」という。）では、平成29年度の日本遺産認定以来、「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」を広く普及促進していくため、様々な事業を実施してきたところである。

このたび、新たな地域活性化計画を提出し、これまで以上に本市の認定ストーリーの普及促進や構成資産を活用した賑わいのあるまちづくりにつなげていくため、効果的な事業の検討・実施の実働組織として、協議会の下部組織（プロジェクトチーム）を設置しようとするものである。



2. 構成メンバー案

機動的な運営が可能となるよう、構成メンバーについては、以下のとおりとしてはどうか。

- （人 数） 5名程度
- （選出区分） 協議会委員及びオブザーバーの選出団体のうちから推薦
- （事務局） 行田市

3. 具体的な活動内容

- (1) 本市の日本遺産の普及啓発に係る事業等の企画立案及び実施（例：藍染体験・トルコガラスを用いたコースターづくり体験・甲冑着用体験イベント・マイ足袋づくりのようなイベント等）
- (2) 市内外からの来訪者が日本遺産のストーリーに触れ、その魅力を体験できるような事業等の企画立案及びその実施（例：足袋蔵カードの作成、ぎょうだ足袋蔵アカデミー実施等）
- (3) 本市の日本遺産構成資産を活用し、市内の賑わい創出、波及効果が期待できる事業等の企画立案及びその実施（例：スタンプラリー・ゲームイベント等）
- (4) その他、本市の日本遺産に資すること

4. 今後のスケジュール

- | | |
|--------|----------------|
| R5. 3月 | *プロジェクト・チーム設立 |
| | *委員選出 |
| 4月以降 | *第1回企画会議 |
| | 以降、必要に応じ、会議を開催 |